

第2回 「近代の産業遺産の保存と活用に関する国際シンポジウム」のご案内

近代の産業遺産の保存と多様で魅力的な活用 ー日本、ドイツ、オランダ、シンガポール、中国の事例ー

近代の産業遺産は、近年、文化財として大きな分野を占めるに至りましたが、多くは、当初の用途・機能を失い、かつ大規模で複合的なシステムであるために、新たな目的を創出し適切な活用を図らなければ、その保存は困難になっています。科学研究費助成研究基盤研究(A)「近代の産業遺産の保存と活用に関する研究ー歴史的価値の保存と多様で魅力的な活用ー」(代表者・京都女子大学教授斎藤英俊)は、近代の産業遺産について、その保存すべき文化的・歴史的価値を維持しながらも、多様で魅力的な活用を図るための基本原則と手法を提案することを目的としています。

この科研の第2回国際シンポジウムを、ル・コルビュジエが設計し、世界遺産リストにも登録された国立西洋美術館地下講堂で開催しますのでご案内します。

研究会では、日本側から最近の修理・活用事例である重要文化財旧三河島污水処分場唧筒場施設、国立国会図書館国際子ども図書館について、また、会場である国立西洋美術館の活用と公開についての報告があります。さらに、ドイツ、オランダ、シンガポール、中国の専門家により、各国の産業遺産の活用事例が報告されます。講演後には討議の時間も設けています。

講演と討議では日本語・英語逐語通訳が付きます。参加者からの活発な意見を期待しています。

主催： 京都女子大学家政学部生活造形学科 斎藤英俊研究室
日時： 2017年3月4日(土) 午前10時～午後5時15分
5日(日) 午前10時～午後4時30分
(開場は午前9時30分)

プログラム： 別紙参照
会場： 国立西洋美術館 地下講堂(台東区上野公園7-7)
参加費： 無料
定員： 100名



会場 国立西洋美術館

【参加者を募集します】

参加希望者は、①氏名 ②所属 ③連絡先住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥参加希望日(4, 5両日、または、4日のみ、5日のみ)を明記の上、下記のアドレスまでE-mailにてお申し込みください。

◇ 申し込み先アドレス kindaisangyoisan@gmail.com

◇ 締め切り 2017年2月25日(土)

申し込み多数の場合には先着順といたしますのでご了承ください。

なお、国立西洋美術館は当日も有料の美術展を開催中です。シンポジウム参加には入口受付にて名札をお渡しすることで美術館に入館していただきます。美術展の観覧は別途入館料が必要となります。

[別紙]

第2回 「近代の産業遺産の保存と活用に関する国際シンポジウム」プログラム
近代の産業遺産の保存と多様で魅力的な活用
ー日本、ドイツ、オランダ、シンガポール、中国の事例ー

主催： 京都女子大学家政学部生活造形学科 斎藤英俊研究室

会場： 国立西洋美術館 地下講堂 (台東区上野公園 7-7)

2017年3月4日(土)

- 10:00 開会挨拶
斎藤英俊 Hidetoshi SAITO (京都女子大学教授)
- 10:10 「国立西洋美術館の活用と公開」
福田京 Kyo FUKUDA (国立西洋美術館総務課専門職員)
- 11:10 「シンガポールにおける近代産業遺産ー保存に関する状況の変化ー」
ヨハネス・ウィドド Johannes WIDODO
(シンガポール・シンガポール大学准教授)
- 12:10 お昼休憩
- 13:30 「中国の文化遺産保護と産業遺産」(仮)
呂舟 Zhou LYU (中国・清華大学教授)
- 14:30 「中国における産業遺産保護の発展」
劉伯英 Boying LIU (中国・清華大学准教授)
- 15:30 休憩
- 15:45 「中国・広東省における近代の産業遺産の活用」
馬紅 Hong MA (中国・雲南師範大学講師)
- 16:45 討論 (17:15 まで)

3月5日(日)

- 10:00 挨拶
- 10:10 「旧三河島汚水処分場唧筒場施設の保存修理」
井川博文 Hirofumi IKAWA
(文化庁文化財部参事官(建造物担当)室文化財調査官)
- 11:10 「ドイツにおける鉄道遺産の保存と活用」(仮)
クリフトフ・ヘンリヒセン Christoph HENRICHSEN
(ドイツ・ドルトムント大学、ハイデルベルク大学客員教授)
- 12:10 お昼休憩
- 13:30 「旧帝国図書館を国際子ども図書館として保存活用
ー免震レトロフィットと平成の増築ー」
巖文成 Fuminari IWAO
(国土交通省関東地方整備局営繕部保全指導・監督室室長)
- 14:30 「景観遺産としての北西干拓地
ー20世紀オランダの干拓地の保護と開発に関する景観形成計画ー」
ステフェン・ナイヒューイス Steffen NIJHUIS
(オランダ・デルフト工科大学准教授)
- 15:30 休憩
- 15:45 討論・閉会挨拶 (16:30 まで)

(日本語・英語逐語通訳付き)
